

たくましく村山苑

ふじみ保育園・園だより 2022年 12月1日 398号

東村山市富士見町 2-7-5
社会福祉法人 村山苑
ふじみ保育園

TEL : 042-394-9936
FAX : 042-393-6016



くるみ組（2歳児）

行事の意味

昔は、各地域で行事や催し物が季節の節目などで、盛んに行われていました。豊作を祈ったり、子どもの成長を願ったり、自然や神への畏敬の念が根本にあり、行事は人から人へ厳かに継承されてきました。

11月に行った秋まつりの冒頭で、荒馬座による、「ぶち合わせ太鼓」や子どもたちの「豊年太鼓」も、大漁や豊作という願いを太鼓に乗せて祈りが形になったものです。

農耕や林業、漁など汗水たらして、労働もきつかった中、祭りなどでエネルギーを発散出来るのは唯一の楽しみだったでしょうし、地域の仲間が一つのことを共に創り上げていく事で絆が深まり団結力に繋がっていったのだと思います。

ふじみ保育園では、一つ一つの行事が今に至るまで継承されてきた意味（人々の思い）を振り返り、何を子どもたちに伝え、何を学びとってもらうのかを考え、今、子どもと〇から創り上げようと試みています。

行事をイベント的なものにするのではなく、真髓を探る！伝統文化に触れるとは、そういったことではないでしょうか。

コロナだから、止める。コロナがなくなったら、復活。そんな単純な事ではなく、行事を今一度〇から見直し、子どもたちと共に新たなものを生み出していく勇気を持ちたいと思っています。

園 長 山城一予





12月の予定



今月のサークル活動

今月もお休みします。

今月の地域活動

♪紙芝居屋さん（南台公園）

12月7日（水）10:30～

寒い冬ですが、楽しみして
下さっているので、今月も行い
ます。

遊びにきてね！

♪ぴよぴよ体験

12月10日（土）

10:00～10:30

6日（火） 健康体育
20日（火） 健康体育
21日（水） クリスマス会・誕生会
22日（木） 餅つき
23日（金） 移動動物園
29日（木）～1月3日（火） 休園

園医健診

23日（金）

午後



今年も保護者会主催で、12月23日(金)に
移動動物園を企画して頂いています。子どもたち
にとって、動物と触れ合える素敵な経験のできる
移動動物園。当日がとても楽しみです！



村山苑の基本理念

村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。



ふじみ保育園 保育理念

- 1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
- 2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
- 3、地域に貢献します。



たんぽぽ

今月の目標

- ・薄着ですごく。
- ・戸外あそびを楽しむ。

今、たんぽぽの子どもたちは、担任が手作りしたおもちゃの太鼓が大のお気に入り！保育者がリズムを口ずさむと、バチや手でトントンと叩き始め、ホイサーとバチを上にあげるポーズも真似してニッコリ。ソ～レソ～レとリズムをとると、体をゆらしてノリノリの子どもたちです。

秋まつりの時に職員でぶち合わせ太鼓を真剣に打ち込む姿をそばでもじっと見ていたので、その時の響きや動きを感じているようです。これからも、大好きな太鼓あそびを存分に楽しんでいきたいと思います。



たけのこ

今月の目標

- ・体を使って充分にあそぶ。
- ・外あそびを楽しむ。

体を動かすことが大好きな子どもたち。月に2回ある健康体育も張り切っています。特に、巧技台が好きで、巧技台のよじ登りや、細いバーの上をライオンで歩くことなどたくさん体を意欲的に動かしています。細いバーの上をライオンで歩くことは、バランスを取ったり、少し怖い気持ちもあり、なかなか難しいのですが、たけのこの子どもたちは、しっかりお尻を上げて進めます。物怖じせず、挑戦する子どもたちの姿はとてもたくましい！これからも健康な体作りを大切にしていきたいと思います。



くるみ

今月の目標

- ・戸外で充分にあそぶ。
- ・自然に親しむ。

歌や踊り、太鼓など歌うことやリズムあそびが大好きなくるみさん。

お祭りの時に踊った、“きのこ”は、グランドの木に生えている、きのこを見る度に歌って踊っていました。お祭りの時に観た荒馬座さんは、じーっとよく観ていて、保育室に戻ってからも、「らっせーらー」と口ずさみ、跳んで跳ねていた子どもたちです。

日本の伝統文化を伝えていく中で、子どもたちの真剣に観る眼差しや、表情から、ワクワクしていて楽しい！という感情が伝わってきました。

これからも、季節ならではの歌や踊り、太鼓などの楽器遊びも子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います！



まつぼっくり

今月の目標

- ・力を合わせて一つのものに取り組む

お祭りウィークで行なったお店屋さんごっこは、みんなでどんなお店にしたいかを考えておにぎり屋さんやくだもの屋さんなどを一人ひとり一生懸命作りました！そして、最後はお店の看板作り！大きな紙に保育者がお店の名前だけを書いてグループの机に置くと、すぐにクレヨンを持ってきて、色塗りがスタート！誰がどこを塗るか子どもたち同士で相談して、役割分担している姿に担任たちは感動!! 自由に使えるように、シールや折り紙、サインペン、はさみ、のりなどを置いておくと、アイディアがどんどん拵がって、友だちが考えたことを「ソレ、イイネ!」と受け入れて1枚の紙にすべてを盛り込んでいました。子どもたちの成長を感じさせてもらえる個性豊かなすてきな看板が5枚も出来上がりました！



みんなでSDGs プチ情報！



9月の終わりにお泊り保育に行ってきた時に、マス掴みをしました。川の中に悠々と泳ぐマスを自分たちでぎゅっと掴んで取り上げ、「見て～」と大喜びで見せていました。

その日の夕飯の時に取ってきたマスをから揚げにしてもらいました。“さっきまで泳いでいた自分たちが捕まえたマスを食べる＝命を頂く”と子どもたちに話し、いつもは骨が食べられない子もしっかり食べ、命の大切さを感じていたようです。

また、夕食前の時間に「海に住む亀が、みんなが使っているビニール袋を食べてしまって苦しんでいる」という話を園長先生にしてもらい、海に住む生き物についても考えていたくすのき組の子どもたちでした。

しいのみ

今月の目標

- ・力を合わせてひとつの事に取り組む
- ・戸外あそびを楽しむ。

お店ごっこが大好きなしいのみ組の子どもたち。お祭りウィークに向けて、新しい商品に挑戦。特に子どもたちが張り切っていたのがオムライスです。「中のご飯もちゃんと色を着けなきゃ」「卵はどうやって作る？」と試行錯誤。より本物らしい色のケチャップを完成させ、自分たちのオムライスにトロトロトロっとかけると、「おいしそう！！」と歓声が上がりました。当日売れ残った分は大喜びで持ち帰り、お客さんより嬉しそうです。丹精込めて作り上げた作品には、愛着が湧きますよね。



くすのき

今月の目標

- ・みんなで話し合ったり協力しあう。
- ・表現活動を豊かにする。

秋まつりで豊年太鼓を保護者の方に披露したくすのきさん！はじめは、友だちの口伝に合わせて叩けず、小さな音だったのが、回数を重ねる毎に叩き方に自信がみなぎり、叩く時の姿勢やバチの上げ方もどんどんかっこよく上手くなり、表情も硬かったのが、緊張しながらも楽しんでいる表情へと変わっていきました。

本番は、元気いっぱい叩き、みんなを感動させてくれました！
大好きな太鼓を褒められ、自信がつき、もっと叩きたいと！
ぐ〜んと、成長したくすのきさん。これからも楽しんで色んなことに挑戦して、こんな事もできるようになったんだ！
とみんなを驚かせたいと思います♪

